

## 令和6年度 長崎伝習所「塾」応募用紙（新規用）

1 塾長応募者			
フリガナ	ナガサキ タロウ	年齢	職業
氏名	長崎 太郎	〇〇歳	会社員
連絡先	TEL(宅) 095-829-1125 TEL(携帯) 090-〇〇〇-△△△ FAX 095-829-2925		
住所	〒 850-0022 長崎市馬町 21-1		
E-mail	denshusho@city.nagasaki.lg.jp		

2 塾名（〇〇〇塾という名前を付けてください）
〇〇〇〇〇 塾

3 塾に提案をしようと思ったきっかけ
<p>〇〇の調査をして調査内容を地域の方に広め、地域交流のきっかけをつくりたいと考えていましたが、何をどうやってすればいいか迷っていたところ長崎伝習所「塾」の存在を知り、塾ですること、仲間集めもでき、また長崎市と連携して活動できることから応募をしました。など</p>

4 塾活動の目的【審査項目：公益性・独創性】
<p>※塾で活動しようと思った理由や必要性、この活動での効果について具体的に記入してください</p> <p>(例) ①日常どのような活動をしているか、またはどのような問題意識を持っているかなど          ②なぜこの活動に取り組みたいと思ったのか          ③この活動が必要と思ったのか          ④長崎のまちづくりにどのような効果をもたらすと考えたのか          ⑤独創性をどうとらえているのか など</p>

5 塾の研究・活動内容【審査項目：実現性・整合性】														
<p>※年間の活動内容や計画を具体的に記入ください</p> <p>(例)</p> <p>①活動内容          長崎市内の〇〇の実態調査し、調査結果を SNS や成果ブック等を使い多くの人に伝えていきます。など</p> <p>②スケジュール</p> <table border="0"> <tr> <td>毎月2回定例会を行います。</td> <td>☆講演会</td> </tr> <tr> <td>6月 年間計画</td> <td>〇月予定、〇〇人参加予定</td> </tr> <tr> <td>7月 視察研修</td> <td>講師 〇〇さん（福岡から）</td> </tr> <tr> <td>8～9月 調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10～11月 調査まとめ</td> <td>☆成果ブック</td> </tr> <tr> <td>12～1月 成果ブック作成</td> <td>B5 カラー20ページ 500冊</td> </tr> <tr> <td>2月～3月 講演会開催&amp;伝習所まつり準備</td> <td>講演会及び伝習所まつりで配布</td> </tr> </table>	毎月2回定例会を行います。	☆講演会	6月 年間計画	〇月予定、〇〇人参加予定	7月 視察研修	講師 〇〇さん（福岡から）	8～9月 調査		10～11月 調査まとめ	☆成果ブック	12～1月 成果ブック作成	B5 カラー20ページ 500冊	2月～3月 講演会開催&伝習所まつり準備	講演会及び伝習所まつりで配布
毎月2回定例会を行います。	☆講演会													
6月 年間計画	〇月予定、〇〇人参加予定													
7月 視察研修	講師 〇〇さん（福岡から）													
8～9月 調査														
10～11月 調査まとめ	☆成果ブック													
12～1月 成果ブック作成	B5 カラー20ページ 500冊													
2月～3月 講演会開催&伝習所まつり準備	講演会及び伝習所まつりで配布													

## 6 想定する塾活動成果・効果の内容 【審査項目：貢献性】

- ・〇〇〇を通して市民の輪を広げ地域交流のきっかけとする。
- ・〇〇〇をすることで市民の充実した日常生活に寄与する。
- ・長崎市に〇〇〇が定着することで、市外の方にもアピールし長崎市を訪れる人を増やす。

## 7 どんな人に集まってほしいか？（希望する塾生の人数・性別・年齢構成・資格など）

- ・年齢、性別、資格は問いません。
- ・情報発信が得意な方、この活動に興味がある方。

## 8 塾活動における行政との関わり方（連携内容など）

- ・調査に関連する資料や情報提供。
- ・調査に関する視察や講師依頼の相談。
- ・行政と連携して塾の研究成果を長崎市の活性化に利用する

※内訳については、積算の根拠を明確に記載してください。

## 9 塾の活動予算 【審査項目：費用の妥当性】

項 目		金 額	内 訳
報償費	講師や専門家への講師謝礼金など	10,000 円	外部講師報償費(講師謝礼) 〇〇〇円
旅 費	先進地など市外への視察研修にかかる交通費など	80,000 円	視察研修にかかる交通費 〇〇〇円 バスの借上料：長崎～佐賀 〇〇〇円 外部講師旅費(実費弁償)：福岡～長崎
需用費	消耗品費、成果品作成費、印刷製本費、コピー代など	132,000 円	消耗品費・コピー代 〇〇〇〇円 印刷製本費(チラシ) 〇〇〇〇円 成果品作成費 〇〇〇〇円
役務費	郵送料、切手代、電話代など	59,000 円	切手代・郵送料・電話代 〇〇〇〇円 ボランティア活動保険料 〇〇〇〇円
使用料・賃借料	定例会・イベントの会場借上料など	33,000 円	講演会会場借上料、定例会開催費 講演会会場附属設備使用料 〇〇〇円
合計（上限 50 万円）		314,000 円	

※予算は千円単位で計上してください。

※上記以外の支出については、事前に事務局へご相談ください。

## 10 応募方法および応募先

応募用紙に必要事項を記入の上、下記応募先へご持参ください。

Eメール、FAXでも受け付けますが、応募用紙についてヒアリングをしますので必ず長崎市東京事務所までご来所ください。

**<提出期限：令和6年1月31日(水)17:00必着>**

【応募先】長崎市東京事務所

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-3 市政会館 7 階

TEL03-3591-7600/ FAX 03-3591-1733 /E-mail: tokyo@city.nagasaki.lg.jp

**このような場合は  
応募できません！**

- ・ 政治的・宗教的なものや、営利を目的とするもの
- ・ すでに活動している団体が活動拡大等を目的として応募するもの